

Unit 6 What Time Is It?

Let's Talk



テキスト p. 48~49

学習したこと

会話：	I'm hungry.	Oh, no! I'm late. Bye!
	Me, too. When do you eat dinner?	See you tomorrow!
	At 5:30. What time is it now?	I'm sorry I'm late.
	It's 5:45.	That's OK.

家でするアクティビティ

子どもと一緒に Three Fifteen を歌う。各パートを交替で歌う。

子どもに *What time is it now?* と質問する練習をさせる。仮に子どもが夕食に遅れたことにして、*I'm sorry. I'm late.* と言わせる。保護者は *That's OK.* と応じる。子どもに、友だちと遊んでいるときには、夕食をいつ食べるかを *When do you eat dinner?* と聞いてみるよう促す。子どもに、帰宅する時間になったら必ず *See you tomorrow!* というようにさせる。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 46~47

生徒用 CD の 50~52



子どもができること

- What time is it now?* と時刻をたずねる。
- When do you eat dinner?* と質問する。
- Three Fifteen を歌う。

子どもへのメッセージ



テキスト p. 50~51

学習したこと

会話：

What do you do on the weekend?

I always watch TV.

頻度をあらわす言葉：

always (いつも), usually (たいてい),
sometimes (時々), never (決して～しない)

家でするアクティビティ

子どもと一緒に Ben Rides His Bike to School のチャンツを言う。各パートを交替で言う。

子どものカレンダーを見ながら、スケジュールについて話す。子どもがいつもすることを見て、子どもが *I always (watch TV).* と言うのを手助けする。子どもがよくするアクティビティを見て、子どもに *I usually (play the piano).* と言わせる。子どもが時々するアクティビティと決してしないアクティビティについても、同様に練習する。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 48~49

生徒用 CD の 53~54

I did it!

子どもができること

- 自分がいつもすること、よくすること、時々すること、決してしないことについて話す。
- What do you do on the weekend?* と質問し、*I usually take a nap.* と答える。
- Ben Rides His Bike to School のチャンツを言う。

子どもへのメッセージ

Let's Learn More



テキスト p. 52~53

学習したこと

会話： When does she play tennis?
 She usually plays tennis after school.

日常の活動： play tennis (テニスをする), read e-mail (Eメールを読む), do gymnastics (体操をする), study English (英語を勉強する), do homework (宿題をする), practice karate (空手を練習する)

家でするアクティビティ

子どもに、兄弟姉妹や他の子どもがさまざまなアクティビティをいつするかを *When does (he) (practice karate)?* と質問させる。保護者は *(He) usually (practices karate) after school.* と答える。役割を交替して、今度は子どもが質問する。子どもの友だちがさまざまなアクティビティをいつするかについて話す。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 50~51, 78

生徒用 CD の 55

I did it!

子どもができること

- 人がいつアクティビティをするかを *When does (she) do homework?* とたずねる。
- 人がいつアクティビティをするかを言う。

子どもへのメッセージ

Blank space for a message to the child.



テキスト p. 54~55

学習したこと

フォニックス： **sw** (swim, swings)—**st** (student, study)

家でするアクティビティ

子どもと一緒に **sw** または **st** で始まる単語を言う練習をする。子どもと一緒に生徒用 CD を聞き、単語の中の一つひとつの音を練習して、各単語の正しい発音を練習する。次に、子どもに、CD に合わせて *She Loves to Study* のフォニックスチャンツを言わせる。一緒に何度か繰り返し言ってもよい。子どもに *Stacy's Day* を読むことを勧める。子どもに、フォニックスの単語を使って自分自身を題材としたストーリーを文章や絵で表現するよう促す。

もっと勉強したいとき

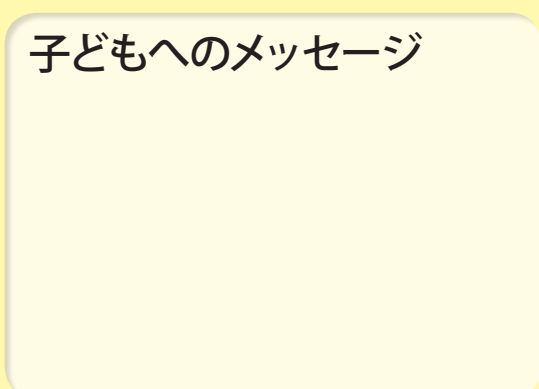
- ワークブック p. 52~53
- 生徒用 CD の 56~58



子どもができること

- She Loves to Study* のチャンツを言う。
- sw** または **st** で始まる単語を言う。
- Stacy's Day* を読む。

子どもへのメッセージ





テキスト p. 56~57

復習したこと

Unit 5 と Unit 6 : 会話、単語、語句、読みもの

家でするアクティビティ

架空の人物を作り、その人の毎日のスケジュールを考える。保護者は実際の子どものスケジュールを考える。それぞれの子どもが放課後および週末に何をするかを、*When does (she) (read e-mail)? / What does (he) do on the weekend?* と質問しあう。

家族がするのが好きなことについて話す。家族は音楽が好きかどうか。好きなら、何の楽器を演奏するのか。スポーツが好きなら、何のスポーツをするのか。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 54~55

生徒用 CD の 53~55, 59



子どもができること

- Unit 5 と Unit 6 で習った単語を言う。
- When does (she) (read e-mail)? / What does (he) do on the weekend?* と質問し、それに答える。
- フォニックスの文字と音を言い、ストーリーを読む。

子どもへのメッセージ